



三沢市

社協だより

(H23.6.1発行)

発行者：社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会

住所：〒033 0011 三沢市幸町三丁目11-5

TEL 0176 53 3422 / FAX 0176 52 4545

第128号

事業報告決算・事業計画予算特集号

22年度 一般会計・事業報告・決算について

平成22年度 三沢市社会福祉協議会一般会計決算書 (H23.3.31)

經常・施設整備・財務・繰越の各活動等による収入の部		
大区分科目	決算額	説明
1 会費収入	4,242,900	一般会費 3,723,900 賛助会費他 519,000
2 寄附金収入	1,790,877	一般寄附 1,242,512 愛の輪基金 548,365
3 県社協補助金	336,200	指定事業費(障害者レク他・ボラ保険普及費)
4 市指定補助金	2,100,000	大会費 30万,パス券購入事業費 180万円
5 市一般補助金	18,334,000	一般事業補助金(専門員他職員人件費4名)
6 県社協受託金収入	7,298,360	生活福祉資金貸付事業・福祉サービス利用援助
7 市受託金収入	71,323,846	児童館5館・移送・配食・ほのぼの・安心電話
8 共同募金配分金	5,180,000	一般配分 389万 歳末配分 129万
9 その他の収入	20,741,481	事業収入・償還金収入・雑収入・預金利息
10 経理区分繰入金収入	90,693,886	法人運営他 24 の経理区分収入合計
* 施設整備・財務収入	4,166,120	法人運営(財務活動費)
* 繰越活動収入	6,370,247	21年度よりの繰越金(前年度末支払資金残高)
歳入合計	232,577,917	(1) (經常活動収入 + 財務活動収入 + 繰越金)
經常活動・施設整備活動・財務活動による支出の部		
大区分科目	決算額	説明
1 人件費支出	90,228,328	職員経費(事務局8名,児童館34名)
2 事務費支出	956,785	法人運営等 12 経理区分(福利厚生費・旅費・渉外費等)
3 事業費支出	27,788,409	法人運営他 26 経理区分の合計
4 共同募金配分事業	5,601,327	一般募金配分・歳末たすけあい配分
5 経理区分繰入金支出	90,693,886	法人運営事業他 26 経理区分支出合計
6 その他の支出	3,728,540	負担金・貸付事業費・助成金支出・分担金
* 施設整備・財務支出	4,020,636	愛の輪基金積立金・退職共済預け金支出等
歳出合計	223,017,911	(2) (經常活動支出 + 施設整備等支出 + 財務活動支出)
当期末支払資金残高	9,560,006	23年度事業への繰越金 (3)=(1)-(2)

去る5月24日、第143回理事会、並びに第94回評議員会が開催され、22年度事業報告、及び、一般会計・特別会計決算報告について、認定理事会、並びに承認評議員会をもって、本紙面をもち、ここに、その概略をご報告いたします。

なお、事業報告・決算書の詳細については、随時閲覧として、本会に冊子を用意しておりますので、お申し出下さい。

22年度一般会計収支決算
 【歳入合計】 232,577,917円
 【歳出合計】 223,017,911円
 【23年度への繰越金】 9,560,006円

この内、市民の皆様にご理解とご協力をお願いしている社協会費については、8,058世帯の皆様より総額3,723,900円、のご協力を賜ることができました。

ここに謹んで御礼申し上げます。



次に、22年度の主な事業について、部門別に報告いたします。

I 法人運営部門

① 理事会5回、評議員会3回、各種部会・委員会7回、その他を開催し、運営しました。

② また、広報活動としての社協だより作成では、カラー版を発行した他、青森建築職人会の協力を得て開設したホームページに随時記事掲載し、広報活動の強化に努めました。

(URL <http://misawa-shakyo.jp/>)

II 地域福祉活動部門

① 5回目となる「社協

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

平成22年度 貸借対照表(一般会計の部) H23年3月31日現在

借方		貸方	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
流動資産	12,430,043	流動負債	2,870,037
現金	0	未払金	0
預貯金	12,430,043	預り金	2,870,037
未収金	0	固定負債	60,374,786
固定資産	168,784,770	負債の部合計	63,244,823
基本財産	37,996,977	基本金	19,020,814
預金	1,000,000	基金	67,182,136
建物	36,996,977	国庫補助等特別積立金	14,269,335
その他の固定資産	130,787,793	その他の積立金	3,000,000
固定資産物品	3,856,531	次期繰越活動収支差額	14,497,705
投資有価証券	0	次期繰越活動収支差額	14,497,705
貸付事業貸付金	1,431,000	前期繰越活動収支差額	15,107,177
退職共済預け金	55,318,126	当期活動収支差額	61,076
愛の輪基金積立特定預金	67,182,136		
地区社協活動資金特定預金	3,000,000	純財産の部合計	117,969,990
資産の部合計	181,214,813	負債及び純財産の部合計	181,214,813

まつり」は、ゲストに『伝統芸能猿回し』の空豆・しいな大豆を迎えて、炎天下の中、数々の演技で楽しませて頂きました。また、もぐり体験、住宅コーナー、健康相談、三保研コー

ナー等、終日賑わいました。② ボランティアセンターで行っている「収集活動」では、ペットボトルキャップの持ち込みが多くなり、年度末総計1,867kgで換金合計8,603円を、

JCVに送金しました。また、使用済みインクカートリッジ収集では、22年度では、27.4kg分、23年度は234円の収益金が、ボランティアセンターの活動費として活用されました。

そのボランティアセンター事業の一つで、3月11日の東日本大震災に対応するため「三沢市災害ボランティアセンター」を開設し、164人の登録ボランティアが、33件のニーズに延べ498人で対応しました。

IV 在宅福祉サービス部門
① 基金活用事業では、年金利の中、交通遺児等支援事業として182,000円を活用しました。
② 会費と歳末募金を財源とする歳末支援事業では、準要保護児童・生徒652名の支援に1,956,000円。町内会中心の高齢者交流事業や除雪事業に、延べ31町内会710,000円。福祉団体等の歳末交流事業に790,000円。その他に活用しました。

III 福祉サービス利用支援部門
① 「基幹的社協」として取り組む「日常生活自立支援事業」では、支援活動に重点を置いた活動が行われ、年間支援回数の実績は691回、相談・問合せ件数は481件ありました。

23年度 一般会計・事業計画予算について

▼23年度事業計画収支予算について

【基本理念】
『共に助け支え合える信頼のあるまち三沢』

テーマ《安心・安全なまちづくり支援》そして、原点回帰し地域の安心・安全の暮らしを住民とともにつくる活動の推進を平成17年3月に

全国社会福祉協議会において改訂された「市区町村社協経営方針」で謳われている《市区町村社協は、地域福祉を推進する中核団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進することを使命とする》を基礎とし、住民同士の信頼、住民に信頼される社協の実現

を目指し、地域福祉活動の展開を図ります。

【経営理念】
本会は、使命を達するために、次の経営理念をもって、事業を展開します。

① 住民参加・協働による福祉社会の実現
② 地域における利用者本位の福祉サービスの実現
③ 地域に根ざした総合的な支援体制の実現
④ 地域のニーズに基づいた先駆的な取り組みへのたゆみない挑戦

【取組重点事業】
① 社協法人化50周年記念事業の推進
平成24年に法人化50周年を迎えることから、これまでの歴史を振り返りながら様々な事業を進めます。

② ボランティア活動の推進
ボランティア活動に対する市民意識の向上を目指し町内会を中心とする地域と連携を図り、地域福祉活動の推進を図ります。

① 法人運営部門
I 広報活動の充実

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

平成23年度 三沢市社会福祉協議会一般会計予算書（一次補正後の予算）

経常・施設整備・財務・繰越の各活動等による収入の部		
大区分科目	予算額	説明
1 会費収入	5,504,000	法人運営・安心電話運営の2 経理区分
2 寄附金収入	1,250,000	法人運営・福祉基金積立運営の2 経理区分
3 県社協補助金	130,000	愛の輪レク・ボランティア保険普及費
4 市指定補助金	2,219,000	福祉大会費 30万 いきいきパス券補助金 198万
5 市一般補助金	18,334,000	法人運営・専門員経理区分の人件費
6 県社協受託金収入	4,943,800	生活福祉資金貸付事業・福祉サービス利用援助
7 市受託金収入	80,429,350	児童館5館1クラブ・移送 配食・ほのぼの・安心電話の9 経理区分
8 共同募金配分金	4,650,000	一般募金・歳末募金・NHK歳末の3 経理区分
9 利用料収入	17,284,000	児童館5館1クラブ利用料・福祉サービス利用料
10 その他の収入	1,409,473	事業収入・貸付償還・雑収入他
11 経理区分繰入金収入	96,939,400	法人運営他 24 の経理区分収入合計
* 施設整備・財務収入	3,081,530	法人運営(退職共済事業費)
* 繰越活動収入	9,560,006	22年度よりの繰越金(前年度末支払資金残高)
歳入合計	245,734,559	(1) (経常活動収入+財務活動収入+繰越金)
経常活動・施設整備活動・財務活動による支出の部		
大区分科目	予算額	説明
1 人件費支出	99,598,000	11 経理区分(事務局8名, 児童館37名)の職員費
2 事務費支出	1,454,000	15の中区分に分かれ, 13の経理区分で使用
3 事業費支出	33,974,629	23の中区分に分かれ, 22の経理区分で使用
4 共同募金配分事業	6,080,000	一般募金配分・歳末たすけあい・NHK配分
5 経理区分繰入金支出	96,939,400	法人運営事業他 25 経理区分支出合計
6 助成金支出	2,118,000	交通遺児等支援費・パス券購入補助金他
7 その他の支出	1,989,000	負担金・貸付事業費・分担金
* 施設整備・財務支出	3,581,530	愛の輪基金積立金・退職共済預け金支出等
歳出合計	245,734,559	(2) (経常活動支出+施設整備等支出+財務活動支出)

II 地域福祉活動推進部門
ホームページの充実を図り「福祉情報の発信」や「広報活動の充実」を目指します。

① ほのぼのコミュニティ推進事業の充実
560,000円
620,000円
要援護高齢者を対象とした「見守り体制」の充実を進め、生活支援のためのネットワーク作りを進めます。

② 社協まつりの開催
750,000円
H23年8月7日(日)に、三沢市総合社会福祉センターを会場に開催します。オーブニングの風船飛ばしは200人を予定します。

③ ふれあいいきいきサロン事業の充実
300,000円
個人、又は町内会を単位としながら、気心の知れた者同士の活動を支援します。助成経費は、1回あたり

の経費の2分の1程度で、上限を1回1万円。年間を通して行っている事業・活動に支援いたします。
▼詳細は、要相談です。
④ 介護者リフレッシュ事業
20回目となる今年度は、共同募金の配分金を活用し、社協の自主事業として開催します。希望者は要連絡！
⑤ 三沢市路線バス高齢者いきいきパス券発行事業
三沢市の補助事業として高齢者いきいきパス券を発行しております。

この事業は、主に浜通り地区の高齢者を対象に、通院等の交通手段を確保しようというもので、本人負担3,000円でのパス券で1回のバス料金100円というものです。問い合わせ3-3422迄
III 福祉サービス利用支援部門
① 相談事業
法律相談は毎月第2火曜日、午後1時から1人30分1日6人で継続実施する他福祉相談は、事務局職員が担当して毎日行います。また、住宅改修相談は、

この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。

また、住宅改修相談は、
② 配食サービス事業
一人暮らし高齢者等の、食の確保と安否確認を目的に、平日の昼食を宅配します。本人負担は500円。消費税25円は本会が助成します。希望者は要相談です。

③ 在宅福祉サービス部門
IV 在宅福祉サービス部門
① 歳末支援事業の実施
3,700,000円
社協会費と歳末たすけあい募金を財源に実施します。
② 移送サービス事業
市との委託契約で、要援護者の病院受診等への送迎を実施します。
介護状態などに条件がありますので、詳細はお尋ね下さい。

④ 日常生活用具貸与事業
ア 介護用ベッド、イ 車椅子、ウ エアーマット等
給付にならないようなケースへの一時的な貸付を、無料で行います。

パート職員急募!

次のとおり、児童館パート職員を募集しております。条件とやる気次第で、即働くことができます。

ご希望の方は、必要書類を用意して、本会において下さい。

I 募集内容

① 賃金
パート職員 3名
時給 720円

② 勤務先

▼古間木児童センター1名
勤務時間は、月112時間
▼木崎野児童クラブ 2名
勤務時間は、月100時間
▼労働保険は加入します

③ 資格

④ 開館時間と勤務時間
施設は、週6日間、午後7時までの開館で、夏休

み等の学校が休みの「全日指導日」が7時30分～19時、午後中心の平日の「普通指導日」が、10時～19時なので(原則)、職員の勤務時間は、早番・遅番等の交代制です。

また、夏休み等の全日開館の職員配置を考慮した勤務体制の為、年間での勤務契約で不規則です。

⑤ 職務内容

▼小学校低学年(1年～3年が中心)を対象とした児童の指導です。

II 必要書類

①履歴書、②自己PR書
③ハローワークの紹介状
④保育士資格証
履歴書は自筆。自己PR

書は、原稿用紙1枚程度とします。書類持参時の事務局面接と、勤務先訪問で、即決の予定です。

▼その他

概ね60歳未満を対象とし、雇用期間は原則3月迄です。(再任あり)
詳細は53-3422迄

8月7日社協まつり開催

風船飛ばしが人気の的です。今年の天気はどうでしょう。乞うご期待!

▼日時 23年8月7日(日) 10時～14時予定
▼場所 市総合社会福祉センター

▼展示内容

- ①各種団体・個人による「ふれあいステージ」(メインステージは未定)
- ②東日本大震災義援金バザー
- ③ものづくり体験
- ④昔遊びコーナー
- ⑤炊き出し実演
- ⑥模擬店コーナー
- ⑦健康相談コーナー
- ⑧包丁砥ぎ・まな板販売
- ⑨福祉団体・施設・各種

災害義援金ありがとう

▼5月25日、航空科学館の大柳館長他関係者が、東日本大震災への義援金を持って募金委員会を訪れ、沼田会長に手渡されました。

総額227,845円は、①ゴールデンウィーク期間

⑩防災グッズ展示コーナー

6回目となる『社協まつり』の内容についてですが、今年もメニューを充実させた「模擬店」と、子ども向けの「もの作り体験と遊びコーナー」は勿論「骨密度測定やふれあいステージ」の他、「包丁砥ぎや、まな板販売」も行います。

さらに今回は、3月11日に発生した東日本大震災への義援金バザーと防災グッズの展示も行います。

※問い合わせ 53-3422

に行ったワークショップの売上、②館内募金箱、③職員募金とのことでした。



資料大募集

三沢市社会福祉協議会は昭和37年6月に法人認可を受け、同年7月27日の設立登記を経て、今年で49年目を迎えることから、来たる日24年の法人化50周年に向け、様々な事業を企画いたしておりますが、合わせて50年の歴史を振り返り、『50周年記念誌』の発行準備を進めます。

※連絡先 53-3422

これからの法律相談日

6月14日(火)
7月12日(火)
8月9日(火)
9月13日(火)
10月11日(火)

※相談は要予約で、相談日の翌日から受付

※時間は、午後1時から4時迄で、1人30分、1日6人迄です。

※予約 52-3270

編集後記

▼この度の『東日本大震災』での被災者に対する支援活動が広がっております。3月14日に立ち上げた「災害ボランティアセンター」へは多くの市民が登録し活動して頂いた他、共同募金委員会に届けられた災害義援金は航空科学館からの義援金を合わせ総額1,153,789円が寄せられております。この内、131,678円は、4月15日に、県内一斉に行った街頭募金での協力金であります。ここに衷心より御礼申し上げます。(事)



この社協だよりは、共同募金の配分金を財源に作られております。